

めむろ議会だより

Memuro Town Assembly information



本会議での採決のようす。一般会計予算は賛成11反対4で、原案のとおり可決することに決定しました。

**3月
定例会議**

**一般会計116億9000万円
新年度予算案を可決！**

**全会計約212億円を
原案のとおり可決**

3月定例会議が22日に閉会しました。初日に提案され、予算決算特別委員会（高橋源委員長・委員15人）に審査を付託した平成29年度各会計予算10件および予算関連議案14件は、7日から9日に会計ごとに審査、10日に一括討論、採決を行い、委員会として「原案可決とすべきもの」と決定しました。

22日の本会議では、再度一括討論を行ったあと、各会計ごとに採決を行い、全ての議案を原案のとおり可決することに決定しました。（各議員の討論要旨は6ページ、賛否は10〜11ページに掲載）

全10会計の予算総額は、212億5399万9千円（前年比19、850千円増）、そのうち一般会計の予算総額は116億9000万円です。

■平成29年度全会計歳出予算

会計名	予算額(千円)	増減率(%)	用途
一般会計	11,690,000	0.3	一般の事業
国民健康保険特別会計	2,795,537	△1	国民健康保険事業
後期高齢者医療特別会計	252,877	9.9	後期高齢者医療給付事業
介護保険特別会計	1,705,965	2.0	介護保険事業
地域開発事業特別会計	341,640	57.8	工業団地の整備、管理
公共下水道特別会計	571,807	△8.2	下水道の整備、管理

会計名	予算額(千円)	増減率(%)	用途
集落排水特別会計	136,158	△11.1	集落排水の整備、管理
簡易水道特別会計	162,548	14.0	簡易水道の整備、管理
上水道事業会計	855,179	8.0	水道水を届けるための整備、管理
公立芽室病院事業会計	2,742,288	0.2	公立病院事業

■合計

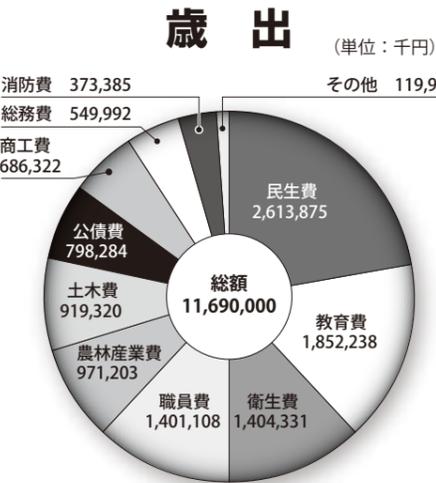
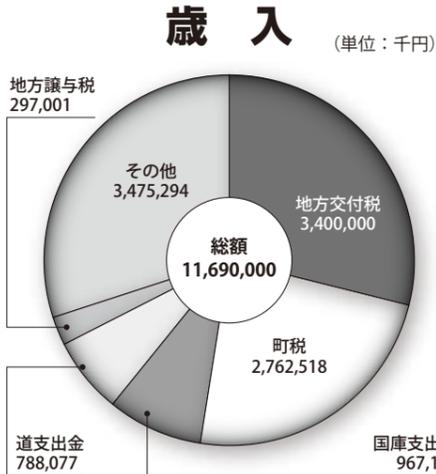
全10会計	21,253,999	0.9	
-------	------------	-----	--

平成29年度予算 一般会計歳入・歳出の概要

一般会計

	平成29年度	平成28年度	増減額(千円)
総額	11,690,000	11,660,000	30,000
地方交付税	3,400,000	3,510,000	▲110,000
町 税	2,762,518	2,713,885	48,633
国庫支出金	967,110	888,282	78,828
道支出金	788,077	929,056	▲140,979
地方譲与税	297,001	303,001	▲6,000
そ の 他	3,475,294	3,315,776	159,518

	平成29年度	平成28年度	増減額(千円)
総額	11,690,000	11,660,000	30,000
民 生 費	2,613,875	2,106,273	507,602
教 育 費	1,852,238	1,334,076	518,162
衛 生 費	1,404,331	1,202,046	202,285
職 員 費	1,401,108	1,367,301	33,807
農 林 産 業 費	971,203	1,648,831	▲677,628
土 木 費	919,320	1,345,882	▲426,562
土 公 債 費	798,284	788,408	9,876
商 工 費	686,322	662,137	24,185
総 務 費	549,992	568,164	▲18,172
消 防 費	373,385	506,850	▲133,465
そ の 他	119,942	130,032	▲10,090



一般会計

町民1人当たりの予算 **621,510円**
平成29年3月31日現在 人口 18,809人

1世帯あたりの予算 **1,487,466円**
世帯数 7,859世帯 ()は前年度の金額

ごみ処理や病気予防などに
74,662円
(63,432円)

借入金返済に
42,441円
(41,604円)

高齢者や児童の福祉などに
138,969円
(111,148円)

学校・公民館や図書館などに
98,476円
(70,399円)

情報化推進などに
29,240円
(29,982円)

河川・道路・公園の整備などに
48,876円
(71,022円)

消防・救急活動などに
19,851円
(26,746円)

職員費に
74,491円
(72,153円)

産業振興などに
88,124円
(121,950円)

その他(議会関連・災害復旧)
6,376円
(6,861円)

主な事業

新年度から行う新規事業と、既存の事務事業のうち制度等に変更のあるものを抜粋して掲載。

○「めむる版」ネウボラ」を開設
子育て世代包括支援センター運営事業
2,069千円
妊娠中や子育て中に一人で悩まず気軽に相談できる窓口を設けます。

○医療的ケア児の発達支援
医療的ケア児支援事業
1,280千円
日常的に医療的ケアを必要とする児童の発達支援を行います。

○病気になるってもいきいき暮らす
在宅医療・介護連携推進事業(介護保険会計)
295千円

○中心市街地に賑わいを!
まちなか賑わい創出事業
4,057千円
空き店舗対策やまちなかの機能・役割整理等を検討します。

○訪問入浴サービスを実施
地域生活支援事業
48,089千円
自宅での入浴が困難な通所サービスの利用が困難な方に、訪問入浴サービス事業を実施。(600千円)

○災害時の避難情報の周知方法改善に向けて
地域防災対策事業
28,806千円
災害時における避難情報等の周知方法改善に向け、各戸に情報が伝わる仕組みとして「防災戸別端末」の基本設計を行います。(4,094千円)
台風災害の検証結果を踏まえた「地域防災計画」の見直しなど、専門家にアドバース業務を委託し防災対策を強化します。(2,020千円)

○子育て世帯の定住を促進
定住促進事業
15,186千円
子育て世帯とその親世帯が町内で近居や同居することで、子育てに対する不安解消、介護不安の解消、定住人口増加促進を図るため、当該世帯に10万円の商工会商品券を贈呈します。(200千円)

○下水道管路のデータベース化を促進
下水道建設事業
156,581千円
管路の耐震診断結果をデータベース化するため地図情報システムを導入します。(10,746千円)

○就学支援の条件を緩和
大学等就学支援事業
17,658千円
奨学金貸付の際に必要な連帯保証人について町内在住条件を撤廃します。
今年度貸付者から、大学卒業後2年以上町内在住し働く方に償還額の一部を免除する制度を創設します。

○南小北に保育所建設!
農村地域保育所建設事業
547,691千円
「農村地域保育所再整備計画」に基づき、南小学校北側に保育所と児童館を併設する複合施設を建設します。

○待機児童対策に支援!
私立幼稚園運営支援事業
290,121千円
平成30年4月から認定こども園が開設し、保育を必要とする児童の受け入れ先が拡大することから、建替えに必要な経費を一部補助します。

○男性不妊への治療費を補助!
不妊治療費助成事業
1,650千円
不妊治療への補助額を一回150千円上限から、初回のみ300千円に引き上げ、男性の不妊治療費が補助対象になります。

○農業体験用農地を整備
障害者就労支援事業
21,961千円
(地方創生推進交付金を活用)
①農産物の加工と農作業の体験プログラムを提供するため町有地を農地として整備。(15,000千円)
②首都圏の特別支援学校や企業を対象に「障がい就業フェア」を開催し、交流人口増加や移住・定住促進を図ります。

○芽室町の食と景観を発信
町観光・特産品普及事業
4,340千円
食と景観を生かした観光対策として、町内をサイクリングで楽しんだ人がSNS等を通じて町の食・景観を発信し町のPR、消費・雇用などの経済効果、他地域との観光連携を目指す「サイクルツーリズム」を推進に取り組みます。

○子育て世帯の定住を促進
子育て世帯とその親世帯が町内で近居や同居することで、子育てに対する不安解消、介護不安の解消、定住人口増加促進を図るため、当該世帯に10万円の商工会商品券を贈呈します。(200千円)

質疑・答弁(要旨)



平成29年度各会計予算と予算関連議案は予算決算特別委員会(高橋源委員長・委員15人)に付託し、3月7日10日の4日間の日程で審査を行いました。委員会での主な質疑と答弁を要約してお伝えします。

■集落排水特別会計

○個別合併処理浄化槽新設事業
問 常通委員 今年度申し込んだ方は次年度に設置可能か。
答 水道課長 毎年8月末までに希望をとりまとめ、次年度の予算化をしています。新年度は、申し込みのあった7基全ての予算措置を行っています。

新しい総合計画が平成31年度から始まることに合わせ、来年度中には大きな方向性を見出し、検討を行っていきたくないと考えます。

■上水道事業会計

○配水本管整備事業
問 立川委員 石綿含有敷設材が平成23年時点で7254メートルあり、年間974メートルずつ交換しているとのことだが、今後の見通しは。
答 水道課長 例年3000万円程度を予算計上しており、今年度は514メートルの交換を行います。残り約3000メートルであり、今後同程度の予算を計上しながら、ゼロを目指していきます。

○総合計画推進事業
問 梶澤委員 町民参加推進会議が総合計画審議会と一本化する。「町民参加」に関して議論する時間が少なくなることを懸念するが。
答 企画財政課長 審議会の前提となる専門部会で徹底的に議論をしています。一本化の経過については審議会委員に説明しながら評価を行っていきます。

■一般会計 総務費

○行政改革推進事業
問 渡辺委員 新嵐山スカイパークのあり方の現状に課題があるという認識か。
答 総務課長 平成21年にあり方検討委員会から提言をいただき、その後は毎年議会の議決をいただきながら事業を進めています。今回は、行政改革の視点から、さらに中長期的な展望を検討するため、行政改革推進委員会に専門部会を作り、アドバイザーを設置したいと考えての予算計上です。

○地域情報化推進事業
問 吉田委員 農村ブロードバンド化について、新年度は国見地区の整備を予算化するようだが、今後の進め方は。
答 企画財政課長 携帯電話の高速回線が普及している

■一般会計 民生費

○ボランティアセンター運営支援事業
問 正村委員 町は社会福祉協議会に対し、ボランティアセンター運営資金の一部を補助している。その補助金の調書を見ると、ふまねっと活動への支出が多いようだが、センターとふまねっと事業の関係をどう整理しているのか。
答 保健福祉課長 現在ふまねっと事業の事務局は、社会福祉協議会の地域福祉係が担当するボランティアセンターが担っています。町としては、ふまねっと事業は介護予防のほか、地域のボランティア活動の人材育成にもつながっていると考えています。今後、ふまねっと事務局をどこに設置するのかについては、社会福祉協議会との話し合いが必要と考えます。

○教育課程支援事業(小学校)
問 正村委員 アクティブラーニングについて来年度の取り組みは。
答 教育長 非常に重要と考え、今後も研究を進めていきたいと考えます。

■一般会計 消防費

○地域防災対策事業(同報デジタル防災無線基本設計委託料)
問 常通委員 委託後のスケジュールは。
答 総務課長 導入を前提とした提案であり、少しでも早く設置したいと考え、来年度の実行計画策定までに費用等を算出したいと考えています。

○要・準要保護児童就学援助事業
問 梅津委員 新入学準備金は、生活保護基準額見直しに合わせて引き上げるべき。
答 学校教育課長 国の基準に準じて支給するように事務を進めています。

問 正村委員 ふまねっと活動を町として有効と考えるのであれば、センターへの補助金という立場でない支援も検討していくべきではないか。
答 保健福祉課長 介護予防の地域における場として期待しています。コーディネートが育ち地域へ展開している実績もあり、今後地域包括ケアの中での位置づけについて検討していきます。

問 農林課長 一定程度データが集まり、研究として整理をしていかななくてはならないと考えています。予算化はしていませんが、今後継続して指導をいただきます。
答 農林課長 一定程度データが集まり、研究として整理をしていかななくてはならないと考えています。予算化はしていませんが、今後継続して指導をいただきます。

問 正村委員 アクティブラーニングについて来年度の取り組みは。
答 教育長 非常に重要と考え、今後も研究を進めていきたいと考えます。

問 梅津委員 新入学準備金は、生活保護基準額見直しに合わせて引き上げるべき。
答 学校教育課長 国の基準に準じて支給するように事務を進めています。

問 正村委員 ふまねっと活動を町として有効と考えるのであれば、センターへの補助金という立場でない支援も検討していくべきではないか。
答 保健福祉課長 介護予防の地域における場として期待しています。コーディネートが育ち地域へ展開している実績もあり、今後地域包括ケアの中での位置づけについて検討していきます。

問 農林課長 一定程度データが集まり、研究として整理をしていかななくてはならないと考えています。予算化はしていませんが、今後継続して指導をいただきます。
答 農林課長 一定程度データが集まり、研究として整理をしていかななくてはならないと考えています。予算化はしていませんが、今後継続して指導をいただきます。

問 正村委員 アクティブラーニングについて来年度の取り組みは。
答 教育長 非常に重要と考え、今後も研究を進めていきたいと考えます。

問 梅津委員 新入学準備金は、生活保護基準額見直しに合わせて引き上げるべき。
答 学校教育課長 国の基準に準じて支給するように事務を進めています。

■一般会計 衛生費

○乳幼児等医療費給付事業
問 梅津委員 子どもの医療費無償化は貧困対策でもある。前向きな検討を求めているが。
答 子育て支援課長 自治体間で無償化競争をするのではなく、国や道に対し機会をとらえて制度改正の要望をしています。

問 正村委員 アクティブラーニングについて来年度の取り組みは。
答 教育長 非常に重要と考え、今後も研究を進めていきたいと考えます。

問 梅津委員 新入学準備金は、生活保護基準額見直しに合わせて引き上げるべき。
答 学校教育課長 国の基準に準じて支給するように事務を進めています。

問 梅津委員 子どもの医療費無償化は貧困対策でもある。前向きな検討を求めているが。
答 子育て支援課長 自治体間で無償化競争をするのではなく、国や道に対し機会をとらえて制度改正の要望をしています。

問 正村議員 新たに創設する「まちなか再生会議」は何を指すのか。賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。
答 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。

問 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。
答 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。

問 梅津委員 新入学準備金は、生活保護基準額見直しに合わせて引き上げるべき。
答 学校教育課長 国の基準に準じて支給するように事務を進めています。

問 子育て支援課長 自治体間で無償化競争をするのではなく、国や道に対し機会をとらえて制度改正の要望をしています。

問 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。
答 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。

問 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。
答 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。

問 梅津委員 新入学準備金は、生活保護基準額見直しに合わせて引き上げるべき。
答 学校教育課長 国の基準に準じて支給するように事務を進めています。

問 子育て支援課長 自治体間で無償化競争をするのではなく、国や道に対し機会をとらえて制度改正の要望をしています。

問 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。
答 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。

問 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。
答 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。

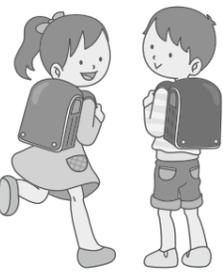
問 梅津委員 新入学準備金は、生活保護基準額見直しに合わせて引き上げるべき。
答 学校教育課長 国の基準に準じて支給するように事務を進めています。

問 子育て支援課長 自治体間で無償化競争をするのではなく、国や道に対し機会をとらえて制度改正の要望をしています。

問 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。
答 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。

問 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。
答 正村議員 再生会議は「まちなか再生会議」は賃借料の面から、空き店舗を借り上げない方法もあるのでは。

問 梅津委員 新入学準備金は、生活保護基準額見直しに合わせて引き上げるべき。
答 学校教育課長 国の基準に準じて支給するように事務を進めています。



平成29年度予算案 反対・賛成討論(要旨)

反対

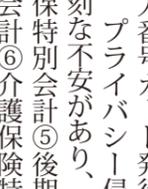


梅津 伸子 議員

住民にとり最も身近な行政が安全、安心と福祉向上を実現すべきとの視点から、以下の6点を理由に反対します。

- ①自衛隊活動に協力する事業は行うべきではない。
- ②町税等滞納徴収事務事業における十勝市町村税滞納整理機構運営分担金の計上は、生計費非課税の原則に照らし、自治体の役割に相反する。
- ③個人番号カード発行は、情報漏えい、プライバシー侵害等に対する深刻な不安があり、やめるべき。
- ④国保特別会計⑤後期高齢者医療特別会計⑥介護保険特別会計の3会計については、いずれも利用者のさらなる負担増となる。

反対



吉田 敏郎 議員

理由は、災害対策費に「同報デジタル防災無線基本設計委託料」が計上されているためです。昨年の災害においては、情報発信の遅さが指摘されていますが、このことについて十分な検証をしないまま新たな対策を行うことには反対です。緊急速報メール(エリアメール)、または近所での声かけを徹底することで十分足りると考えます。

策や対策本部内の人員配置改善策が具体的に示されておらず、現在のまま個別端末を導入し、有効に活用することができると疑問です。

また、私たちは議会基本条例第12条に則り、政策を審査するにあたっては、将来にわたるコスト計算についても考えなければなりません。現段階では事業全体の総体費用が示されていないため、判断材料がなく賛成できません。

町民や議会も含め、全町が災害復興に向け、一丸となり進めるような過程を経てから、提案すべきと考えます。

賛成



寺町 平一 議員

本予算は第4期総合計画「後期実施計画」に基づき編成され、提案説明や答弁により、内容も明確かつ妥当であると考えます。

災害復旧については、町民が安心して暮らすためのまちづくりを優先しています。

また、住民生活に身近な課題に対する見直しや新規事業創設は町民の期待の大きい事業であるとともに、嘱託職員等の待遇改善を図ったことも高く評価します。

一般財源の確保が厳しい中で、基金等を有効に活用し、ハード・ソフト両面にバランスのとれた予算であると考え、賛成します。

賛成



梶澤 幸治 議員

新年度予算は「災害復興断行と子育て支援進化予算」として名付け編成されました。子育て、福祉の分野では、ハード・ソフト両面において事業の充実が図られています。また、「まちなか再生会議」の立

賛成



常通 直人 議員

ハード・ソフト両面の事業の充実、農業分野や中心市街地の活性化なども視野に入れた事業や、発祥の地であるゲートボール関連事業の予算計上などについて評価します。

新年度は「復旧・復興元年」として「災害検証」がひとつのキーワードになると考えます。専門家にアドバイスをいただきながら、町民との「対話の場」を十分に確保し、第4期総合計画の後期実施計画のさらなる実現を目指し、より協働によるまちづくりを進めることを大いに期待し、賛成します。

平成28年度補正予算 補正予算案を可決

平成28年度補正予算は、3月2日に一般会計、4特別会計、2事業会計、22日に一般会計、5特別会計、1事業会計について提案され、審議の結果、可決しました。

一般会計の総額は 148億1766万2千円に

3/2.22

平成28年度補正予算(歳出)の主な内容

項目	補正金額	主な内容
一般管理費	1,951	寄付金および基金利子を積立金として追加
情報対策費	418	新規採用職員分のパソコン購入費用
高齢者福祉費	217	災害に伴う介護保険料減免分および人件費執行見込みによる追加など
認可保育所費	928	認可外保育施設保育料助成金など
診療所費	1,601	病院事業会計補助金の追加など
上水道施設費	1,862	災害に伴う上水道使用料減免分及び営農用水への補水に係る給水費用
農業総務費	1,424	産地パワーアップ事業補助金
農業振興費	1,218	ふるさと応援寄付金を積立金として追加
畜産業費	3,311	公社営事業で平成29年度に予定していた隔障物整備等を前倒して実施することになったための追加
土地改良費	11,903	北海道の事業量調整と国の補正予算による繰越明許費の追加
土木車両管理費	759	除排雪出動回数増加に伴う賃金、修繕費等の追加
学校管理費	169	上美生小学校の塗装修繕
職員給与費	348	災害や除雪による時間外勤務手当
住宅施設災害復旧費	523	西町団地公営住宅の災害復旧工事(繰越明許費)
都市施設等災害復旧費	2,068	西工業団地企業敷地及び上美生小麦乾燥調製施設敷地内の堆積土砂排除費用(繰越明許費)
その他公用・公共施設災害復旧費	468	新嵐山パークゴルフ場造成工事など(繰越明許費)
林業用施設災害復旧費	3,302	西工業団地内企業の木材処理加工施設

3月22日(水) ※金額は万円未満切り捨て

項目	補正金額	主な内容
一般管理費	4,792	寄付金を積立金として追加
保健衛生総務費	6,497	国民健康保険特別会計繰出金
農業振興費	3,709	農業振興基金積立金

※補正額が100万円以上の事務事業を掲載

反対

梅津 伸子 議員

【討論】(要旨) (3月2日)

平成28年度芽室町一般会計補正予算(第12号)及び4特別会計、2事業会計

反対理由は、一般会計における自衛隊活動協力事業についてです。南スーダンに第5旅団が5月から派遣される予定です。若い方たちを危険な場所に送り込むことになりかねない自衛隊の募集活動は行うべきではないと考えます。隊員の命を守る立場から、許しがたという立場で反対討論とさせていただきます。

賛成

中野 武彦 議員

一般会計歳出の中で、重要なものとして認可保育所運営事業における委託料や補助金等、また農業に関する補助金や修繕費等及び除雪車運転手に支払う賃金、さらには災害復旧に関するものなど重要なものが入っています。速やかに進められることが町民の利益になることを申し上げ、賛成討論とします。

反対

梅津 伸子 議員

【討論】(要旨) (3月22日)

平成28年度芽室町一般会計補正予算(第13号)及び5特別会計、1事業会計

介護保険特別会計補正予算第5号について反対の立場から討論を行います。介護保険においては、制度の改善が続いています。とりわけ、平成27、28年度は、補正給付における収入認定の改善が続けられました。平成28年度は、本町の対象となる施設利用者161人のうち、28人がその影響を受けたことになっております。入所者の多くが女性で、遺族年金を受けています。こうした方々の負担が増えるということから、利用者の負担増は認められないとの立場から反対とします。

賛成

中野 武彦 議員

不用額を整理するのが主なものであり、内容についても問題はありませぬ。予算措置される項目についても、補正の趣旨に合致するものであることが認められることから賛成します。



3月定例会議 焦点

庁舎建設基本計画を可決

平成33年度供用開始に向け、基本設計に入る

3月定例会議で、「芽室町役場庁舎建設基本計画策定の件」は、賛成11・反対4で原案のとおり可決しました。

各議員の討論(要旨)

反対 立川 美穂 議員

これまでの計画の進め方が住民参加、協働のスタイルにそぐわないと考えます。町は「A地区とC地区を比較検討すること」しながら、8月の災害後に、庁内検討のみでA地区を建設場所と決定しました。将来にわたり町民の大切な財産となる庁舎建設を、このような強引なやり方で決めるべきではありません。

渡辺 洋一郎 議員

災害時対応、利便性と将来の土地利用も考えると、C地区に建設することが望ましいと考えます。災害時のハブ機能ありきの土地利用の考え方については疑問です。また、町民の意見を聞くために意見交換会などを実施

施してきたにも関わらず、C地区がいいとした意見が何ら比較検討すらされず、計画策定に至った経過について、住民に対する説明責任が果たせるとは考えられません。

賛成 中野 武彦 議員

町は基本構想策定以来、町民との対話の場を多く設けてきました。また、土地の有効利用、人の流れ、利便性、そして災害時の観点など、総合的視野を持ち検討をしています。本計画の内容は合理的で、限りなく理想に近いものです。行政・議会・町民が一体となり、計画をスケジュールに基づき進めていくことが、町民の最大の利益になると考えます。

早苗 豊 議員

本計画は、現庁舎の問題点とされる①耐震性不足②老朽化③事務機能の分散化④バリアフリー対応を解決し、災害に強い構造と防災拠点機能を有することを加味し、建設位置や機能整備

の考え方が整理されています。計画策定に当たっては、十分町民や議会の意見も含め検討されたものであると考えます。

寺町 平一 議員

本計画は、過去の議会の協議・検討の積み上げです。また、関係機関から意見聴取の下に作られた、綿密な計画であると考えます。新庁舎が、迅速・正確・さわやかな対応により、親切で便利な行政サービスが行われ、また、町民の集いの場所となることを切望します。

青木 定之 議員

新庁舎建設整備にあたり、多くの町民から、防災設備を兼ね備えた施設を期待する意見が出されています。本計画案は、①耐震性②老朽化③事務機能の分散④バリアフリー対応など、現庁舎の課題の対策が全て盛り込まれています。計画に示す平成33年度の供用開始に向け、事業のスケジュールに沿った推進を熱望します。

めむろまちづくり参加条例を改正

3月定例会議初日に、「めむろまちづくり参加条例」は、賛成10・反対5で原案のとおり可決しました。

各議員の討論(要旨)

反対 渡辺 洋一郎 議員

本町にとってどのような町民参加制度が望ましいかという観点から、町民と町職員が率直に話し合える場、制度の運用状況や町民の関心のあり方などをチェックする場として、町民参加推進会議をなくす必要はありません。

立川 美穂 議員

住民の意思を尊重した行政運営が求められるなか、町民参加の成果に特化した検討会議の存在は、協働のまちづくりを町の基本目標に掲げている本町にとってなくてはならないものです。内容の精査を行い、より委員の方々にとって参画しがいのある方策を検討すべきと考えます。

正村 紀美子 議員

町民参加推進会議は、町民参加手続の評価や町民参加の推進を行うために設置された会議体であり総合計画の施策評価を行う会議体との役割は異なります。よって評価組織の一本化はすべきではないと考えます。

賛成 中野 武彦 議員

町長が推進会議に諮問し、その答申を尊重したものであること。また、パブリックコメントで町民の意見を聞いていることを考えれば、改正については合理的理由に欠くところはないと考えます。

債権管理条例を制定

3月定例会議最終日に、「芽室町債権管理条例制定の件」は、賛成13・反対2で原案のとおり可決しました。

各議員の討論(要旨)

反対 渡辺 洋一郎 議員

徴収にあたっては、法によって、納税者の負担能力に応じた分納、猶予制度、税制緩和、差し押さえ等の処分について、明確に定められていません。徴税に関する法が存在することから、町独自の条例制定は必要ありません。

賛成 正村 紀美子 議員

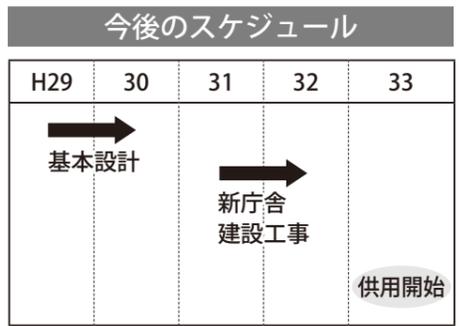
町税および使用料等は、自主財源の根幹であり、税負担の公平性は確保されなければなりません。債権は適切に管理することが必要です。債権の放棄は、条例制定により、法令や規則にもとづいた適正な事務処理を行なうこととなります。住民の生活支援、生活再建につながる債権管理を実行するため、全庁的なコンセンサスの形成を期待します。

中野 武彦 議員

本条例の制定は、事実上回収の見込みがない債権を放棄されずに管理され続け、管理業務が非効率になっていくことを解消するという意義はあると考えますが、債権発生から消滅までに至るライフサイクル全体を対象とすることが必要です。今後運用する中で必要に応じて、検討を重ねたうえで改正していくことも重要と考えます。

債権管理条例の意義とは

税や料金など町の「債権」の徴収は、法律で町の「義務」と定められています。また「債権を理由もなく放置したり免除したりすることは許されず、原則として、町長にその行使または不行使についての裁量はない。」との判例があり、担当者の意思で徴収できる債権を徴収しないとすることはできません。一方で、各債権は、消滅時効(一定期間行使されない場合、権利を消滅させる制度)があるものと、時効の援用(時効の利益を受けるということ)を相手に伝えること、又は権利の放棄をしない限り消滅しないものがあります。今回の「債権管理条例」は、債権の明確化のほか、主に債権放棄のルールについて規定し、町の債権全般について、一層の管理の適正化を図ろうとするものです。



正村 紀美子 議員
①建設場所が、議会が提案した協議結果報告書にある候補地から選定されている。②災害を想定した機能、土地利用の整理がされている。③ワンストップサービスの実施が明確になった。④国の補助活用など、財源確保が明確になった。以上の4点により賛成です。今後は町民参加と情報公開を行い、さまざまな手法を駆使し、納得のいく新庁舎建設となるよう期待します。



種類	議案名	議員名													審査結果	議決日		
		渡辺洋一郎	梶澤幸治	立川美穂	早苗豊	中村和宏	寺町平一	正村紀美子	吉田敏郎	中野武彦	青木定之	常通直人	梅津伸一	西尾一則			高橋源	柴田正博
議案	芽室町都市計画税条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町コミュニティセンター等設置及び管理条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町立保育所条例廃止の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町立農村地域保育所条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町教育振興基本計画策定委員会設置条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町都市公園条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町サッカー場設置及び管理条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町役場庁舎建設基本計画策定の件	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町債権管理条例制定の件	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	国営芽室地区用水路災害復旧工事(H28繰越)請負契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	町道芽室御影線上芽室橋災害復旧工事(H28繰越)請負契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	町道日進線日進橋災害復旧工事(H28繰越)請負契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	町道西芽室西三十号線西芽室橋災害復旧工事(H28繰越)請負契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/22
議案	芽室町特定公共賃貸住宅管理条例廃止の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町一般会計補正予算(第13号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町国民健康保険特別会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町介護保険特別会計補正予算(第5号)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町地域開発事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町集落排水特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町公立芽室病院事業会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
会議案	芽室町議会会議条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
陳情	「テロ等組織犯罪準備罪を新設する組織犯罪処罰法改正案の成立に反対する意見書」に関する陳情	総務経済常任委員会に審査付託																
陳情	「テロ等組織犯罪準備罪を新設する組織犯罪処罰法改正案の成立に反対する意見書」に関する陳情																	
陳情	「テロ等組織犯罪準備罪を新設する組織犯罪処罰法改正案の成立に反対する意見書」に関する陳情																	

平成28年定例会3月定例会議(平成29年3月開催) 審議した議案と各議員の賛否

※広瀬重雄議長は採決には加わりません。

種類	議案名	議員名													審査結果	議決日		
		渡辺洋一郎	梶澤幸治	立川美穂	早苗豊	中村和宏	寺町平一	正村紀美子	吉田敏郎	中野武彦	青木定之	常通直人	梅津伸一	西尾一則			高橋源	柴田正博
委員会報告	委員会報告(議会の運営について)														採決なし			
行政報告	行政報告														採決なし			
その他	平成29年度町政執行方針及び教育行政執行方針														採決なし			
諮問	人権擁護委員推薦につき意見を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	意見なし	
議案	芽室町公平委員会委員選任につき同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選任同意	
議案	団体営土地改良事業施行の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	めむろまちづくり参加条例中一部改正の件	×	○	×	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町奨学金貸付条例全部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町指定地域密着型介護予防サービスに関する基準を定める条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/2
議案	平成28年度芽室町一般会計補正予算(第12号)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町公共下水道特別会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町簡易水道特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町上水道事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成28年度芽室町公立芽室病院事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議長発議	議員研修会派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決定	
委員会報告	委員会報告(議会の運営について)														採決なし			
行政報告	行政報告														採決なし			
議案	平成29年度芽室町一般会計予算	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成29年度芽室町国民健康保険特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成29年度芽室町後期高齢者医療特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成29年度芽室町介護保険特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成29年度芽室町地域開発事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成29年度芽室町公共下水道特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成29年度芽室町集落排水特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成29年度芽室町簡易水道特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	3/22
議案	平成29年度芽室町上水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	平成29年度芽室町公立芽室病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	職員定数条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	特別職の給与に関する条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	職員の給与に関する条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	嘱託職員の報酬等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町交通安全指導員設置条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	芽室町行政改革推進委員会設置条例中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
議案	町税条例等中一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	



陳情者を招き、総務経済常任委員会で審査を行いました。

陳情
「組織犯罪処罰法改正反対」
 「不採択とすべきもの」と決定
 ー総務経済常任委員会ー

総務経済常任委員会(梅津伸子委員長・委員7人)に付託された「テロ等組織犯罪準備罪を新設する組織犯罪処罰法改正案の成立に反対する意見書」の提出に関する陳情については、23日に委員会を開催し、陳情提出者の山崎久恵さん、畑中庸助さんを参考人として招き、趣旨の説明を受け、質疑を行いました。27日、委員による討論、採決を行った結果、賛成少数で「不採択とすべきもの」と決定しました。

3/27

一層の議会活性化に向けて

活性化主計画主要事業4項目に提言

1 議会政策形成サイクルの充実

- (1) 政策形成サイクルの進化
- ① 議論の経過の見える化
 - ・意見交換で出された意見がどのように協議され政策に生かされたのかを明確化すること。
 - ② フロー図の改善
 - ・意見交換会では、意見交換会をベースにしたサイクルを表示するなどして町民の理解を促すこと。
 - ・町民要望を町の政策に反映するための時期、タイミングを町民に分かりやすく伝えること。
 - ・所管事務調査・視察が結果となるまでの一連の流れを町民に伝えること。
 - ・評価ベースのサイクルについても、適宜見直しを行うこと。

2 町民との意見交換会の充実

- (1) 意見交換会の進化・充実
- ① 資料提供・説明の充実
 - ・町民の視野を広げより深い議論となるよう適切な情報を提供すること。
 - ・議会の基本を知ってもらい、議会と交流できるような仕組みの構築に向けた検討をすること。
 - ② 意見交換会開催内容の工夫
 - ・多様な意見の徴集のため、対象者・時期・テーマ等を意識し、参加者が意見を出しやすい意見交換会となるよう常に創意工夫を行うこと。
 - ③ 参加者への会議録の提供
 - ・ワークショップなどにおいて他のテーブルの議論を共有できるよう会議録を提供すること。
 - ④ 「議会報告と町民との意見交換会の意見・提案・要望等の取り扱いフロー」の改善
 - ・町民からの要望事項として町に送付した意見について、町の対応状況を確認・調査し、町民に示すこと。
- (2) 広聴ツールの充実
- ① 町民アンケートの実施
 - ・より多くの町民ニーズを取得するよう、不特定の町民から意見徴集すること。

3 議員間討議(自由討議)の実践

- (1) 議員研修の充実
- ・討議の趣旨は自己の意見を通すことが目的ではなく、議員間の考えを調整(アジャスト)していくプロセスが必要である。意見が住民にとってどのように働くのか、想像力を必要とすることから、議論の結論に至るまでの討議手法を学ぶこと。
- (2) 広報ツールの充実
- ① 傍聴者の拡大
 - ・自由討議の場をより多くの人に傍聴してもらうよう努めること。

4 議会ICT計画の推進と実践

- (1) ICTの継続的な活用
- ・ICTは今後ますます重要な社会基盤となる。使い続けていくことで、町民の理解拡大、多様な意見徴集などに繋がることから、継続してICT利活用を図っていくこと。
- (2) 広報・広聴ツールとしての活用推進
- ① 意見募集の活用
 - ・テーマを決めて意見募集するなど、SNSを一層活用すること。
 - ・広聴ツールは住民が政策決定に関わることができる手段の一つであることへの理解を広げること。
 - ・議会への意見に対する返答期間を明示すること。
 - ② 町民間の情報共有化
 - ・町民からの意見は、意見交換会での紹介や広報ツールでの公開などを通じて、他の町民との間で共有化を図ること。



議長に提言書を手交する諮問委員。

議会改革諮問会議とは…

「議会改革諮問会議」は町議会基本条例の規定に基づいて設置されている議会の附属機関の一つで、議会の諮問に応じて、①議会改革及び活性化に関する事項、②基本条例の見直しに関する事項、③議員定数・歳費に関する事項のほか、議長が諮問する事項について調査及び審議並びに議会に意見を申し出ることができ

ます。平成25年度から26年度において、主に議員定数と議員報酬などについて、平成27年度には議会BCP(災害時対応基本計画)やICT(情報通信技術)計画、議員倫理、政策提言型議会に向けた制度設計、議会活性化などについて提言をいただいています。

平成27～28年度の諮問会議委員



盧田千秋さん 小山智幸さん
駒澤建治さん 黒田卓裕さん 川合拓男さん

3月3日、議会改革諮問会議(盧田千秋会長・委員5人)は広瀬重雄議長に「議会活性化主要事業」についての提言書を手交しました。(提言の内容は次ページのとおり)

今年度は、「これまでの議会の取組みの中で『弱い』部分を強化するため、現在行っている活性化の取り組み状況をチェックしていただき、次年度の活性化策へ反映したい」と議長からの趣旨説明を受けた後、平成28年8月29日から、合計5回の会議を開催し、議

論を重ねてきました。今年度は議長および議会運営委員長が同席し、議会活動の現状や課題など、随時ヒアリングと意見交換を行いながら協議を行ったことで、現状の理解と課題把握がより進んだ内容となりました。

この提言内容については、平成29年度の議会活性化計画および活性化策へ反映すべく議会内部で協議を行い、住民参加と情報公開をキーワードとして一層の議会活性化に取り組んでいきます。



議会白書 (平成29年3月分) 延べ40時間01分活動しました!

会議名	日時 会議時間	休憩 時間	実質 時間	議 件	傍聴 人数	ネット中継 アクセス数		
本 会 議 3月定例会議	3月2日 9:30~15:21	3:12	2:39	・H29年度町政執行方針及び教育行政執行方針 ・H29年度予算 他	6	(228)		
	3月16日 9:30~15:28	1:52	4:06	・一般質問4人(立川美穂、渡辺洋一郎、早苗豊、吉田敏郎)	12	130		
	3月17日 9:30~14:30	2:42	2:18	・一般質問2人(正村紀美子、梅津伸子)	6	(347)		
	3月22日 9:30~14:03	2:49	1:44	・H29年度予算 他	3	(131)		
全 員 協 議 会	第12回 3月2日 10:28~10:29	0	0:01	・人権擁護委員推薦につき求められた意見の取りまとめについて	6	(228)		
	第13回 3月13日 9:30~10:31	0	1:01	・議会活性化策24事項の振り返りについて ・議会基本条例等(平成28年度活動分)議員評価の実施について 他	2	(96)		
常 任 委 員 会	総 務 経 済	第19回 3月2日 15:30~15:55	0	0:25	・芽室町債権管理条例制定の件について ・芽室町耐震改修促進計画の見直しについて	3	(228)	
		第20回 3月6日 11:00~11:29	0	0:29	・団体等との意見交換会のまとめについて	1	(520)	
		第21回 3月13日 10:45~11:14	0	0:29	・「芽室町債権管理条例制定の件」について	3	(96)	
		第22回 3月22日 2:15~2:40	0:06	0:25	・陳情第9・10・11号「テロ等組織犯罪準備罪を新設する組織犯罪処罰法改正案の成立に反対する意見書」の提出に関する陳情」について	0	(131)	
		第23回 3月23日 13:00~14:45	0:24	1:21	・陳情第9・10・11号「テロ等組織犯罪準備罪を新設する組織犯罪処罰法改正案の成立に反対する意見書」の提出に関する陳情」について	5	106	
		第24回 3月27日 13:00~14:44	0:48	0:56	・陳情第9・10・12号「テロ等組織犯罪準備罪を新設する組織犯罪処罰法改正案の成立に反対する意見書」の提出に関する陳情」について ・3月定例会議の振り返りについて 他	12	19	
	厚 生 教 育	第19回 3月22日 2:57~3:22	0	0:25	・委員会政策提言事項の協議について	1	(131)	
		第20回 3月29日 13:30~15:01	0:21	1:10	・公立芽室病院新改革プランについて ・委員会政策提言事項の協議について	2	(316)	
		議 会 運 営 委 員 会	第28回 3月2日 16:06~16:21	0	0:15	・議会だより3月号の編集について ・H28芽室町議会「未来フォーラムⅡ」について	0	(228)
			第29回 3月6日 9:30~10:17	0:02	0:45	・3月定例会議における一般質問について ・議会だより4月号の編集企画について 他	1	(520)
第30回 3月17日 10:45~11:29	0	0:44	・平成28年芽室町議会定例会3月定例会議の運営について ・議会だより4月号の編集について 他	1	(347)			
予 算 決 算 特 別 委 員 会	第11回 3月2日 13:50~15:11	0:10	1:11	一般会計・4特別会計・2事業会計補正予算	3	(228)		
	第12回	3月7日 9:30~14:30	1:57	3:03	・H29年度予算等審査(7特別会計、2事業会計、14関連議案、一般会計 議会費～総務費)	3	423	
		3月8日 10:30~16:47	2:08	4:09	・H29年度予算等審査(一般会計 総務費～商工費)	3	385	
		3月9日 9:30~15:39	2:20	3:49	・H29年度予算等審査(一般会計 土木費～予備費、歳入)	3	216	
		3月10日 9:30~9:58	0	0:28	・H29年度予算等審査(討論・採決)	3	(263)	
	第13回 3月22日 11:14~13:47	1:30	1:03	一般会計・5特別会計・1事業会計補正予算	1	(131)		
	役 場 庁 舎 建 設 に 関 する 調 査 特 別 委 員 会	第13回 3月6日 14:40~16:56	0:13	2:03	・「芽室町役場庁舎建設基本計画策定の件」について	9	(520)	
第14回 3月10日 10:15~10:38		0	0:23	・「芽室町役場庁舎建設基本計画策定の件」について	8	(263)		
総務経済厚生文教常任委員会 合同委員会 総務経済厚生文教常任委員会 連 合 審 査 会	第8回 3月29日 9:30~11:05	0:15	1:20	・台風10号に対する災害対策本部の検証(中間報告③)について	2	(316)		
第1回 3月6日 13:30~14:21	0:12	0:39	・「芽室町債権管理条例制定の件」について	3	(520)			
小 計	58:22	21:01	37:21		計102	平均117.7		
未 来 フ ォ ー ラ ム Ⅱ	3月4日 14:30~17:20	0:10	2:40	・「可児高校と可児市議会が行うキャリア教育」 浦崎 太郎氏 ・「地域が『学びの場』となるために」 近江正隆氏				
小 計	2:50	0:10	2:40					
合 計	61:12	21:11	40:01		計102	平均117.7		

() 同一日に複数の会議が中継された場合は各会議の合計アクセス数を表示
※インターネット中継を実施しなかった会議

議会が
動く!

地域で子どもたちの成長を支える仕組みを

議会発・未来フォーラムⅡを開催



講師の浦崎太郎氏

3月4日、『地域が学びの場となるために』をメインテーマに「未来フォーラムⅡ」を中央公民館講堂で開催。教育関係者など町内外から約80人が参加しました。これは、平成28年3月に開催した「未来フォーラム」での地方創生の課題に関する気づきをもとに、人口減少社会においても「衰退しない地域」となるために、住民・議会はどう行動すべきか。住民の意識醸成と課題解決の糸口を探るため開催したものです。

第1部では、岐阜県可児高校教諭の浦崎太郎氏を講師にお迎えし「可児高校と可児市議会が行うキャリア教育」について講演を行いました。

浦崎氏は、地域が主体的に取り組む課題解決型キャリア教育について、可児市での実践例を中心に、画像を交えて紹介するとともに、教育政策の動向から、社会教育の重要性について述べられました。

第2部のパネルディスカッションは、『地域が学びの場となるために』をテーマに、(株)ノースプロダクション代表取締役の近江正隆氏をコーディネーターとして、浦野氏のほか岩野真志氏(町社会教育委員)、松山博行氏(町商工会地域商工業振興委員長)、牛嶋あすみ氏(芽室青年会議所副理事長)、広瀬重雄議長をパネリストとして行いました。

各氏からは自己紹介の後、活動の現状や課題に対する想いを述べた後、今年度議会が実施した「高校生との意見交換」から出された意見に対して、それぞれの立場からアイデアや高校生に向けたアドバイスが送られました。

議会では、このフォーラムを通じて得られた「社会教育Ⅱ地域全体で子どもたちの成長を支える仕組みづくり」の重要性を踏まえ、本町に合った事業の検討を進めていく予定です。



近江正隆コーディネーター、パネリストの岩野真志氏、松山博行氏、牛嶋あすみ氏、広瀬重雄議長(左から)

議会モニターの声



3月定例会議を 傍聴して



明 市橋
モニター
(南が丘)

リリーン!! 役場庁舎3階にベルの音が響き渡り、議場に張り詰めた空気が広がった。そして議長の開会宣言から3月の定例会議が始まった。私が平成28年度議会モニターとなり初めて定

例会議を傍聴した。その後は予定表に示された議案に従って進められた。なかでも平成29年度、町をどのように運営していくかという町長の所信が示され興味深く聞いた。また、役場新庁舎建設基本計画についての説明があり、今後どのように議論がなされるのか楽しみである。などと思いつつ午前中いっぱい傍聴させていただいた。議員の皆さんの熱心な質疑や役場職員の方々の丁寧な回答等、議会を傍聴した意義は十分にあった。

今まで議会には全く興味がなかったが、今後はぜひ町民の皆さんが実際の議会を傍聴できるようお勧めしたいものである。

なお、傍聴に先立っていただいた「ようこそ議場へ」という資料は本町議会のことが分かりやすく説明されており非常に良い資料であった。内容を分割して議会だよりなどに連載してみてもどうだろうか？

その他、持ち帰り禁止の資料が数部しか準備されておらず傍聴者が7人しかいなかったにもかかわらず不足していたのは、議会事務局の手落ちであろう。傍聴

者がたくさんいても不足することがないようにしてもらいたい。



※傍聴席で配布している資料

町民からの ひとこと



喜歩 恵田さん
(西土狩)

行政や議会にあまり関心を持たずに生活をしていました。4年前にまちづくりに関わる活動への参加をきっかけに関心を持ち始めました。毎月の議会だよりの閲読、ネット中継の視聴、議会フォーラムへの参加などを通して、少しずつ行政・議会を身近に感じるようになってきました。このように議会を身近に感じることができるようになったのは芽室町議会の議会改革、「開かれた議会へ」の取り組みがあったからだと思います。

この議会改革が、研究機関の全国議会改革度調査で2014年度、2015年度と2年連続で全国自治体の中で総合1位に輝いていること、また全国市町村アカデミー研修の中での事例紹介や機関誌での特集など、全国的に注目されていることを町民として大変誇りに思います。

“まちづくり”は行政、民間が単独で進めるものではなく、ともに考え、進めていくものだと思います。行政と協働で進める町民参加型の自治、自らが暮らす町に誇りと愛着を持ち、より良いものにするための取り組みに当事者意識をもって積極的に関わり行動するまちづくりに、議会がより一層機能されることを期待します。

編・集・後・記

■ 3月定例会議が終わり平成29年度の予算が可決されました。本格的に災害復旧が始まります。(A)

■ 卒業式で見せた涙顔も入学式では笑顔が変わってました。新入学おめでとうございます。ドライバーの皆さんは、新しいランドセルを見かけたらスピードダウンしましょう。(J)

■ 今年も春耕期を向えトラクターが道路を走り始めました。農作業事故には気を付けましょう。(S)

青木 定之



常通 直人 早苗 豊

